

ロゴなしキャディバッグ
シンプルな機能美を堪能



撮影/阪上史

コースからオフィスまで
着回し自在
ウエストゴムで大人気の
ブランドから
新作の冬パンツです

撮影/加藤 晶

ナンバーエムは世界で唯一、ウエストゴムに特化したパンツブランド。ウール素材の新作はラウンド中やブレ後のパーティはもちろん、街やオフィスでのジャケットスタイルにも幅広く対応。手放せなくなること間違いなしの1本です。

商品番号 20 ナンバーエム

ウエストゴム仕立て
ウールパンツ

価格/3万2400円(税込)

素材/本体表地:毛99%、ポリウレタン1%
本体裏地:ポリエステル100%
ウエストゴム部:ポリエステル90%、
ポリウレタン8%、ナイロン2%

サイズ/46, 48, 50, 52
カラー/チャコールグレー
納期/約2営業日で発送 日本製



すっきり見えて、履んでもしゃがんでもとにかくラクと評判。デザイン性と機能性を兼ね備えたウエストゴムはパナマ帽にも使われる石目織りを採用。質感、発色共に良好です

ゴルフグッズに多用されるロゴ入りのデザインを省き、シンプルで良いものを追求するブランド「テスタルテ」。見た目は本格的な革の質感のような合成皮革を使用しているため、軽量化し上り。上品な大人にぴったりです。

商品番号 19 テスタルテ

バイカラー
キャディバッグ

価格/各6万8040円(税込)

素材/合成皮革
サイズ/9.5インチ
重量/4.4kg
納期/ご注文より約1週間
製造/中国 企画デザイン/日本製



ブランド名の「testarte」は型押しで密かに載せているだけという、洗練されたシンプルさ。ロゴのない白×黒のモノトーンは、色とグラフィックがひびくゴルフ場で逆に人目を惹く。チョイス道楽のための特製グローブホルダー付



パーマーに
なる、
ゴルフに
鮮やかな
色のカー
ディガン

1

6

5

2

3

4

パーマーの時代を経て、最新のカーディガンは実に多彩。上から時計回りに：1・イタリアのブランドならではの趣向の効いたメランジウールで編み上げた、ショールカラーカーディガン3万4560円（アンドレア・フエンツィン/3）、中に着たセーター4万3440円（ノノイ/5）、ボロシャツ1万6200円（フォーチュナ・トウキョウ/7）、きれいなオレンジ色で、アンサンブルで驚かせるカーディガン3万6720円。中に着た同素材のセーター3万2400円（ともにジョン・スティーヴン/14）、中に着たニット半袖商品（ゴルジニ/1）3。スカーフ、なまじゅうを思わせる、ジップアップは極のカーディガン4万2120円（ジエダ・ブルオー/20）、ハイネックセーター10万4760円（フェデリコ/16）、メリノウールを使い、驚くほど軽化したスタンドカラーカーディガン3万8880円（ドル・ミア/21）、ボロシャツ3万4560円（シヨルボ/9）、ケーブル編みを施したフルジップカーディガン4万9680円（ハケット・ロンドン/10）、ボロシャツ2万6200円（セント・アンドリュース/2）、浅めのVネックが特徴、フルジップカーディガン2万1600円（タイドリスト/11）、モックネック・セーター2万7000円（スカリナー/18）

動きやすく、かつ紳士的

復権！プリーツ入りパンツ

ゴルフの起源は諸説あるが、スコットランドで育まれ、世界的に広まったととらえるのが主流だろう。そんな出自があるからこそ、ゴルフは英国流のマナーとスタイルを身上とする。さて古き良き英国紳士の佇まいを継承するのが、ウエストにプリーツを採って腰回りにゆとりのあるパンツ。実は今、メンズファッションが英国クラシックに回帰する傾向にあり、こうしたパンツが再注目されているのだ。

前号でも紹介したが、プリーツ入りのパンツの効能に機能性の良さがある。腰回りのゆとりで屈んだ姿勢が楽。最新のものは、裾にかけて先細りするシルエツが多いので、足捌きもよい。そこで今回は、プリーツ入りのパンツでも細めと太めの2つのシルエツに大別してみた。いずれもモデルがはいった写真でわかる通り、プリーツが入った裾が美しく描かれる。スポーティでありながらもエレガントな印象をもたらす、紳士に最善とお伝えしたい。



紳士がプロゴルファーになる革命だった
プリーツ入りパンツ姿のヘンリー・コントン。上流階級出の彼が「大好きなゴルフで生計をたてる」とプロ転向したのは当時では革命的。3回の全英優勝など故国イギリスでゴルフの地位を向上させた



最旬のパンツは2プリーツでベルトレス仕様

ウエストはベルトレス仕様。ゆったりした2プリーツも旬のパンツとして注目される。休日スタイルにも最適。パンツ3万1320円（ベルウィッチ/⑤）、ニットジャケット3万8880円（アンドレア フェンツィ）、靴6万480円（デュカス/②）。中に着たセーター3万5640円（ジェイダブルオー/③）、ボロシャツ1万5120円（J.リンドバーク/⑥）

ブレーススタイルにも推奨、脚すっきり1プリーツ
腰に程よいゆとり、脚は無駄のないすっきりしたシルエツに仕上げられた1プリーツのパンツ。ストレッチ素材を加えたコーデュロイなので、はき心地と動きやすさにも配慮している。パンツ3万1320円（アントレ アミ/①）、ジャケット12万9600円（カルー）、タートルネックセーター4万3200円（クルチアーニ）、靴6万480円（デュカス/②以上④）

冬の休日向き
パンツとして提案された新作

ツイードを使ったクラシックな表情のベルトレスパンツ。2プリーツによって腰回りにゆとりをもたせつつ、ひざから裾ヘターパードする旬のシルエツに仕上げられた。快適なはき心地と洗練味を追求。パンツ4万2120円（PT01/③）、セーター4万2120円（アルテア/⑤）、ハイネックシャツ6156円、靴2万5920円（実勢価格）（ともにフットジョイ/①）



太すぎず
細すぎずの中流な
シルエツ

ゴルフプレーに向けたパンツブランドからの提案。ナイロンのハイテンションストレッチを使った快適なはき心地の1プリーツタイプ。パンツ3万240円（トラット/②）、カーディガン3万3480円（スカリオーネ/⑧）、セーター2万7216円（チェウス/⑦）、ボロシャツ1万4040円（セント・アンドリュース/②）、靴1万8900円（実勢価格）（フットジョイ/①）



ゆったり着たいなら
太めシルエツ



すっきり見せたいなら
細めシルエツ

プリーツ入り
でも細めに映る
パンツの進化形

2プリーツ仕様のパンツでありながら、余分な緩さのない絶妙なシルエツ。遠目では無地に見える格子柄で印象はモダン。パンツ3万9960円（アントレ アミ/①）、ブルゾン9万5040円（イレブレンディ/②）、タートルネックセーター5万9400円（ブルブレ/②）、中に着たボロシャツ1万4040円（チェウス/⑦）、靴2万3760円（実勢価格）（フットジョイ/①）



1プリーツ入りの
すっきりスリムな
フランネルパンツ

腰回りのゆったり感やテーパーに抵抗がある場合、細身でモダンなプリーツ入りを勧めたい。このパンツは、1プリーツでベルトレス、サイドアジャスタ仕様といった旧式の作りを取り入れながら、シルエツはあくまでシャープ。ブレーススタイルにも応用。男性：パンツ3万2400円（ハケット ロンドン/⑩）、カーディガン1万9440円（コルシーニ/①）、中に着たハイネックセーター2万3760円（グランサッソ/③）、靴4万2120円（実勢価格）（フットジョイ/①）女性：パンツ3万8880円（ナインインザ モーニング/③）、カーディガン3万5640円、中に着たクルーネックセーター2万8080円（ともにジョンスメドレー/④）、帽9720円、靴4万8600円（ともにゾーイ/⑤）、スカーフ（スタイリスト私物）



イージーパンツ
仕様だから
はき方も自由に

写真下は、腰から腿にかけて太く、裾は細い、テーパーを強調したパンツ。モデル着用のようにひざ下までカバーするロングホーズ（長靴下）を合わせるとニッカーボッカーズ風になる。パンツ3万7800円（PT01 ゴーストプロジェクト/②）、カーディガン3万7800円（ハケット ロンドン/⑩）、中に着たセーター3万1320円（チェウス/⑦）、ロングホーズ2484円（福助/②）、帽子1万6200円（カンゴール/③）、靴4万2120円（実勢価格）（フットジョイ/①）



旧き佳きブレース
スタイルを彷彿
する着こなしに

「SAKE1 P（サケ1 プリーツ）」というモデル名のパンツで、腰回りのワイドな分量と裾に向かってテーパーするシルエツが特徴。キャメル色のサキソニー地を使ったレトロな雰囲気も味わい深い。パンツ3万1320円（ベルウィッチ/⑤）、カーディガン4万2120円（ルトロワ/③）、ハイネックシャツ1万4040円（ゾーイ/⑤）、靴1万9440円（フィドラ/①）



長靴下を合わせたら
ニッカーボッカーズにも早変わり



メッシュベルトだって
実は革命的
アイテムだ



ゴルフの服飾規範では、シャツの裾はパンツの中に仕舞うのが基本。だからベルトは必須かつ、着こなしのポイントにもなる。そこで伸縮性があり、サイズ調整が自在なメッシュベルトを中心に選りすぐってみた。右から：紺のメッシュ1万1880円（チユース）、英国調チェック柄2万1600円（ダミーコ）、ベージュの革製2万520円（アンダーソンズ）、ピンクの革製で丸バックル1万8360円（マスターバーニエディン）、カモフラージュ柄1万6200円（ダミーコ）、黄色のスエード製1万5120円（トラット）

クラシックを継承するデザインでプレーに適した機能を備える逸品に注目

靴とベルトは革命的進化を遂げている

白スニーカーのような印象でいて本格派

インソールと鉦で安定性が増す

深みのある紺に白の鉦が映える、配色にもこだわったウイングチップ型のデザイン。独自のインソールとChampのスパイクソールを施し、耐久性と安定性も付与。靴1万9440円（フィドラ）、ベルト1万5120円（ソーイ）、ソックス2052円（J.リンドバーク）



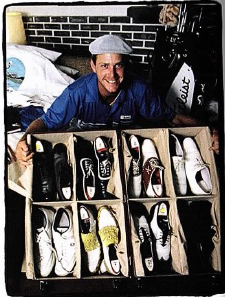
カモフラージュ柄で遊んだUチップ

甲部をU字状に縫い付けた靴を「Uチップ」と呼ぶ。伝統的な靴型の1種であるが、これはカモフラージュ柄と白の牛革を大胆なコンビ使いに、ソールはオイルドレザーでソフトラグ仕様。日本の製法。靴5万4000円（ラゴ）、ベルト1万2980円（トラット）、ソックス1620円（補助）



高機能シューズにも伝統的デザイン登場

白×黒のコンビ使いが、伝統的なサドルシューズを彷彿させる。Baa.®をはじめ高機能を搭載。靴2万4840円（実勢価格）（フットジョイ）、ベルト1万2960円（アーノルド・ウィルス）、ソックス1080円（マッキントッシュフィロソフィー）



ペインスティアートは
ファッションで
ゴルフの原点を求めた
ゴルフの本質を突きつめたヒックスタ
イルラングはゴルフシューズに引きつ
き、それがペインのトレードマークとなつた



ついにクラシックなブーツも登場!

ゴルフといえば球鞋で、古くはスパツ、近年ハイカットスニーカーはあっても、ブーツはなかった。伝統的な「チャッカブーツ」をゴルフ用に提案。本革使用の日本製。靴3万6720円（アジャスタブル）、ベルト1万2960円（スズルズ）、ソックス1080円（補助）



靴とベルトを同色にするのは基本中の基本

白で揃えると驚くほどに爽快感が加味。靴3万4560円（アジェイ）、ニットフルボン4万1040円（ジェイダブルオー）ともに、カットソー1万9440円（ヘルクレーク）、パンツ2万7000円（ジャブスアルキヴィオ）、ベルト1万4040円（ソーイ）、グローブ1836円（実勢価格）（タイリット）

伝統を礎に
より遊び心も
加えた最新型

本格英国靴さながらの最新ゴルフシューズ

靴の伝統型のひとつ「ダブルモンストラップ」がゴルフ用に、ハラコという稀少な革を使った日本製で、クッションやソールにも機能が充実。靴5万1840円（アジャスタブル）、ベルト1万4904円（フィドラ）、ソックス1404円（ブルックス プラザーズ）

アップデートしたゴルフ靴に目を見張る。右サドルシューズをカモフラージュ柄の革製で。5万4000円（ラゴ）、左、ロコをおおった穴飾りや長いキルトが新感覚。3万4560円（アジェイ）

アウトソールは衝撃を抑えてくれるゴム仕様

こちらのゴルフシューズも英国の伝統型を踏襲するUチップ。甲革はスエード、縫製部に外羽織が用いられ、軽やかなデザインに、日本製の丁寧な作り。靴3万5640円（アジャスタブル）、ベルト1万260円（セルジオ ガヴァツェーニ）、ソックス1620円（補助）



ゴルフシューズの絶対王者「ウイングチップ」

ゴルフ史を遡ると、往時の足元にはウイングチップ。羽状の切り替えと穴飾りに特徴のあるこの型を、2種類の革をコンビ使いにした日本製。グッドイヤーウェルト製法を採用。靴5万4000円（ラゴ）、ベルト9180円（フィドラ）、ソックス2700円（ヒームス ゴルフ）

